戦績

林　毅

昭和33年6月　全日高校選手权府予選
一回戦　対堺工高　12対3
二回戦　対北野高　10対18

昭和33年9月　日体府予選
一回戦　対都島工　21対7
二回戦　対桜塚高　12対13　延長惜敗

練習試合
六月　対泉陽高　12対1
八月　対東住吉　14対3

九月
対八尾高　15対4
〃　〃　8対4
対甲陽高　26対6
〃　〃　14対3

昭和33年11月　地区別新人大会
対豊中高　14対8　リーグ戦
対桜塚高　8対7　（四校）
対池田高　14対3　全勝

昭和33年12月　高校室内ハンド府大会
一回戦　不戦勝
二回戦　対北野高　2対4

昭和34年2月　大阪府新人大会
一回戦　対住吉高　19対7
二回戦　対佐野工　10対2

三回戦　対豊中高　8対7
準決勝　対桜塚高　11対6
決勝　対三国丘　12対9　優勝

昭和34年4月　府民体育大会地区予選
対ネヤ川　11対6
対北野高　11対3
対春日丘　10対4

昭和34年5月　府体決勝大会トーナメント
対八尾高　15対6
対豊中高　17対4
決勝　対三国丘　17対11
準決勝　大阪第一代表近キ大会出場

近キ高校選手权（於和歌山）
対和歌山商高　16対10
対奈良育英高　14対8
対県立兵庫工　9対10　惜敗
準決勝（この結果第3位）

昭和34年6月　全日高校選手权府予選
一回戦　不戦勝（シード）
二回戦　対堺工高　8（26-12）3
三回戦　対泉陽高　17（9-4）9
準決勝　対八尾高　15（8-5）11
決勝　対三国丘　8（6-2 11-7 27-11）9
↳二位

昭和34年9月　日体府予選
一回戦　不戦勝（一シード）
二回戦　対泉大津　16対13
三回戦　対泉陽高　11対6
準決勝　対北野高　7対6
決勝　対桜塚高　10〜55 11 47）11

練習試合
八月　対北野高　9対5
九月　対八尾高　10対8
11月　対ネヤ川　6〜24 11 51）11

昭和34年11月　桜塚地区別新人大会リーグ戦
対桜塚高　7対3
対北の高　12対3
対淀高　4〜33 11 11 3 2）5
対池田高　6〜33 11 11 3 3）6

昭和34年12月　高槻室内ハンド府大会
対豊中高　12対11
対佐の工　10対8
準決勝　対ネヤ川　9〜54 11 73）10 ↳3位

昭和35年2月　大阪府新人大会
一回戦　対泉陽高　11対6
二回戦　対天王寺　15対4
三回戦　対ネヤ川　14〜49 対54 11 39 11 51）6
準決勝　対三田丘
決勝　対桜塚高　9〜63 11 37）10

昭和35年4月　府民体育大会地区予選
残念！二位

対春日丘　16対9
対生野高　18対4
対ネヤ川　19対39 11 44）8

再試合
〃　対北の高　7〜25 11 33）6
〃　11〜58

（全勝で決勝トーナメント出場権獲得）

昭和35年5月　府体決勝トーナメント
不戦勝
一回戦　対西野田工　11対8
二回戦　対三田丘　4対10
準決勝
三位決定　対東住吉　11対9
（大阪第三代表として近キ大会出場）

近キ高校選手权
一回戦　対奈良育英　4（22 11 14）5

練習試合
四月　対京都洛星　19（10 9 11 16）10

以上

雑感

渡辺　育顕

「部史」の大切な数頁を汚す様で申し訳ないが、何か気軽に書いてくれとの事、思いつくまま手の動くまま書いてみる。

今年、（36年度）3月に13期生として高津を去って、現在天下の素浪人の身、さらそ